

8月報告書

常陸太田市 地域おこし協力隊
畜産の担い手 平山 勝也

8月4日～

牛の餌「wcs」作り



畜産農家では、食米とは別に、牛に餌用のお米をつくり、ラップサイレージにして貯蔵しておきます。そうすることで、冬場の餌の取れない時期でも牛の餌に困らなくて済みます。

※ラップサイレージ

刈り取った牧草などを円筒状に固め、専用のフィルムで何重にも密閉して乳酸発酵させた飼料のこと。

美味しそうに食べる牛たち



晴れた日にしっかり乾かして作られたサイレージはとても美味しいです。牛たちも喜んで食べてます。

8月11日～

かわいそうだけど 除角しました



角で妊娠している牛や弱い牛をいじめることがあるので、除角しました。

ワイヤーを使って焼きながら切りました



角はとても硬くできていますが中には神経があり血が出ます。出血を最小限に抑えるためにワイヤーを使って除角します。

8月25日～

「常陸秋そば」のそば植え



今年は雨が多く 植え付け前の準備がとても忙しかったのですがどうにか植えることができました。

植え付けて5日ほどで発芽



無事に そば植えも終わり、芽も揃って発芽しました。後は雨が降らないことを祈るのみです。

8月報告書

常陸太田市 地域おこし協力隊
畜産の担い手 平山 勝也

感想や反省点等

就任して初めての1ヶ月間でした。牛の管理だけでなく、時期にあった作業や管理も多くありとても勉強になりました。今後経営の面から、生かしていきたいことと、反省点をしっかり改善して次へとつなげていけたらと思います。

